

# 東部 NN 通信

＝ 第 53 号 ＝  
令和4年12月26日発行

## About—

「東部NN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動等を広くお知らせすることを目的に、年3回発行しています。

掲載希望の情報等がありましたら当部農村振興班までご一報ください。

今後ともよろしく申し上げます。



MIYAGI  
150th ANNIVERSARY

## Contents—

「北上地区」権利者会議の開催	1
埋却演習・「田んぼダム」勉強会の実施	2
県庁インターンシップの受け入れ、 宮戸の果樹・石巻産オリーブの収穫	3
田んぼの学校の実施状況	4

宮城県は、1872年（明治5年）2月16日（旧暦1月8日）に成立し、今年で誕生150周年を迎えました。県では今年、県制150周年記念事業を実施しています。

## 農山漁村地域復興基盤総合整備事業

### 「北上地区」権利者会議を開催しました



▲ 権利者会議の様子



▲ 北上地区（長尾工区・大須工区，令和元年）

11月7日月曜日、北上川沿岸土地改良区にて、農山漁村地域復興基盤総合整備事業「北上地区」の権利者会議が開催され、「北上地区」の換地計画が可決されました。

権利者会議とは、工事前の土地区画（従前地）を工事後の土地区画（換地）に再編する換地計画を権利者が議決する会議で、全権利者のうち3分の2以上の出席で会議が成立し、その3分の2以上の賛成で可決されます。

本地区は、石巻市旧北上町、旧河北町にまたがる、受益面積291.8haの地区です。平成12年度から経営体育成基盤整備事業により農地整備を実施していましたが、東日本大震災により農地や農業用施設が甚大な被害を受けました。

震災後は農地及び施設災害復旧と併せて、復興交付金を活用した農地整備を実施することによって、原形復旧にとどまらない創造的な復興に取り組んできました。本地区では、令和2年度に全てのほ場で営農が再開されています。



農村振興課作成 農業用ため池における水難事故防止用啓発動画

「【ため池事故防止】まもろうね！ためいけルール」

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tameike-rule.html>



## 特定家畜伝染病の発生に備えた防疫（埋却）演習を行いました



▲ 協定書の手渡し式

11月15日火曜日、東松島市にて、県建設業協会石巻支部、県、東松島市などの関係者約100名が出席し、特定家畜伝染病の発生に備えた防疫（埋却）演習が開催されました。

演習に先立って、10月31日に県建設業協会石巻支部と締結した、特定家畜伝染病の発生時における管内防疫措置への協力業務に関する協定書の手渡し式が行われました。

演習の冒頭で、建設業協会石巻支部の佐藤昌良支部長から「ワンチームで、万全の体制で立ち向かおう」との言葉をいただき、当所の小林一裕所長は「限られた時間内に適切に防疫措置を行うための手順などを演習で確認してほしい」と挨拶しました。

この日の演習では、防護服の着脱や埋却溝への消石灰散布、汚染物に見立てた袋の投入等、埋却時における一連の作業を実際に行い、その手順等を確認することができました。



▲ 埋却演習の様子

## 「田んぼダム」に係る勉強会が実施されました



▲ 勉強会の様子

7月26日火曜日、県庁農村振興課の主催で、石巻市、東松島市、そして管内土地改良区の職員を対象とした「田んぼダム」の勉強会が開催されました。

勉強会では「田んぼダム」の概要や県内における取組状況等について担当者から説明があり、質疑応答などが行われました。

石巻市、東松島市、そして東部管内の全ての土地改良区が「宮城県田んぼダム実証コンソーシアム」に参画しており、今後も東部管内における「田んぼダム」の普及・拡大に向けて取り組んでいきます。



農村振興課作成 実験動画「仕組み丸わかり！模型で実験  
『田んぼダム～普段は田んぼ、時々ダム～』

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nosonshin/tanbodamu-jikken.html>



## 大学生の県庁インターンシップの受け入れを行いました



▲「大川地区」の説明の様子

8月24日水曜日、県庁農山漁村なりわい課のインターンシップの一環で、大学生3名が東部管内を訪れ、震災後の農地復旧等について研修を受けました。

石巻市の北上地区、大川地区、東松島市の奥松島地区での復興交付金を活用した農地復旧・農地整備について、現地を担当者から説明を受けたり、奥松島地区で果樹を生産している「奥松島果樹生産組合 いちじくの里」の尾形組合長からお話を伺ったりしたことで、大学生の皆さんは見識を深めてくれたようでした。

### Topics

#### 東松島市宮戸で桃やいちじくが収穫されました



▲ 桃の収穫作業の様子

東松島市宮戸では「奥松島果樹生産組合 いちじくの里」が平成28年から桃などの果樹を栽培しています。夏には桃の収穫及び販売が行われ、秋にはいちじくと、今回はじめて出荷を迎えた柿の収穫が行われました。



▲ 桃の実



▲ いちじくの実

#### 石巻産オリーブが収穫されました



▲ オリーブの収穫作業の様子

石巻市では、平成26年度からオリーブ栽培が行われており、（農）みのりと（株）宮城リスタ大川などが栽培に取り組んでいます。今年も10月下旬に収穫時期を迎え、700kg以上のオリーブの実が収穫されました。



▲ オリーブの実



▲ オリーブオイル

# 「田んぼの学校」が開催されました



「田んぼの学校」は、多面的機能支払交付金事業の活動組織や管理体制整備推進協議会の普及・啓発活動として、管内の小学校にて毎年度開催されています。

7月に前号を発行して以降も、ご覧のとおり児童の皆さんが農業・農村について関心と理解を深める活動が実施されました。春に田植えを行った小学校では稲刈り体験が実施され、1年を通じて稲の成長や農業について学ぶ貴重な機会となりました。

小学校名	実施日	実施内容	主催団体
広瀨小学校	8月5日金曜日 10月7日金曜日	水稻生育調査、水質・生き物調査 稲刈り体験	広瀨ふるさと保全会、 河南矢本地区管理体制整備推進協議会
北村小学校	9月1日木曜日	出前講座、水質・生き物調査	北村ふるさと保全会、 河南矢本地区管理体制整備推進協議会
北上小学校	9月9日金曜日 10月17日月曜日	生き物調査 稲刈り体験	北上地区保全会



▲ 稲刈り体験（広瀨小）



▲ 生き物調査（北村小）

## Topics

### 地域特産品の販売が行われました



11月6日日曜日、東松島市役所鳴瀬庁舎前にて、小野地域まちづくり協議会及び実行委員会の主催で、「小野地域ふるさと愛あいまつり」が開催されました。ここでは、新田産のあずきや、今年度には場整備事業採択された上下堤・川下地区のそば粉を使用した「上下堤そば」など、地域の特産品の販売が行われました。

### 子実用トウモロコシの収穫が行われました



10月21日金曜日、平成元年～平成9年にかけてほ場整備が行われた桃生町2期地区で、子実用トウモロコシの収穫が行われました。子実用トウモロコシの国内生産への注目が高まり、全国各地で栽培の取組が広がっています。石巻市内では今年の5月に初の試験栽培が開始され、この日は大型の機械を使っでの収穫が実施されました。



宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部（編集：農村振興班）

〒986-0850 石巻市あゆみ野五丁目7番地  
（宮城県石巻合同庁舎4階）

Tel 0225(95)1411（内）2631

Fax 0225(96)4880

E-mail et-ss-nos@pref.miyagi.lg.jp

URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-ns/>



▲部HP